



小野小だより

「強く 正しく 美しく」

令和2年12月2日

「あなたの優しい『心』が伝える『言葉』でいっぱい为学校にしましょう。」

小野小学校長 檜本由広

今年の暦も、12月を残すのみとなりました。11月20日(金)のマラソン大会も無事に終わることができ、本当にありがとうございました。ただ今は、個人懇談として保護者の皆様に学校にお越しいただき子供たちの学習・生活の様子を振り返っていますが、いよいよ2学期のまとめとなりました。

12月を迎え、朝の時間に放送したいところですが、個人懇談のため特別な時程で進めているため、給食の時間に放送で話しました。昨日の話は、3分程度、次のとおりです。

「皆さん、こんにちは。給食の時間ですが失礼します。今日、皆さんにお話しするのは、心のお話その一です。その一ということは、その二があるということだね。その二は明日。」

「さて、心のお話その一は……。皆さんの教室には、「マラソン大会がんばろうね！！」って、なかよし班のお友達からのメッセージが飾られていますね。応援してもらってうれしかったね。」

「それから、ハッピーツリーも飾られています。運営委員会の皆さん、きれいなツリーをありがとう。そこには、お友達へのありがとうの言葉がつつられているよね。」

「マラソンがんばってねって、あなたのお友達を励ます心が言葉になっています。いつもありがとうって、あなたのお友達への感謝の心が言葉になっています。」

「言葉となって、あなたの心が伝わるんだね。あなたの優しい心が、伝わるのはうれしいね。そして、優しい心が届けられたお友達もうれしいよね。でも、そうじゃない言葉を時々聞くことがあります。その時は、よかった気分さえ不愉快な気分になります。」

「小野小学校では、あなたの優しい心がつまった言葉でいっぱいにするんですよ。」

「応援しています。」



今日、12月2日は、「あなたの目も、心を伝える役割を果たしています。」と話しました。明日と明後日には、「心と手のひら」で話そうと考えています。

子供たちは、ハッピーツリーと過ごしながら2学期の締めくくりを行っていきます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大への不安も膨らんでいるところですが、保護者の皆様には、朝の検温と健康観察など、これまでと同様に子供たちを元気に学校へ送り出させていただきますようよろしくお願いいたします。また、気になることは、学校までご連絡をお願いいたします。